

# みんなのイラスト展



新屋香津子さん  
(久慈市・14歳)



古川絵里加さん  
(上区・12歳)



くまがいくみえさん  
(盛岡市・4歳)



畠山 雄奨くん  
(盛岡市・8歳)



畑 俊輔くん  
(堀内・9歳)



畠山 彩愛さん  
(盛岡市・10歳)



熊谷 龍也くん  
(黒崎・3歳)



源田 結佳・晴菜さん  
(中央区・17歳・8歳)



新屋 陽理さん  
(久慈市・12歳)



外館ゆきかさん  
(中央区・9歳)



いつも広報を楽しみに読ませていただいております。来月はまた、四年に一度の統一地方選挙が行われますが、いつも思うことを述べさせていただきます。

正直、選挙の時期が来なければよいと内心思っているのは、私だけでしょうか？ 普段はあいさつどころか目も合わせないようになっている人もこのときばかりは見たふりをする。あつちからもこつちからも、お願いしますコールが鳴り響く。

ちょっとおかしくありませんか？ 私たち有権者は、普段のあなた方の行動で判断するのですよ。もう少し村民の代表、代弁者だというご自分の立場を、自覚してほしいものです。

それと、投票所に行ったとき、立候補者の応援カーに乗車していただいているのが、選挙事務に携わっているのを見かけたことがあります。これもぜひたいおかしいと思います。私の考えが間違っていますか？

匿名希望(原文のまま掲載) お便りありがとうございます。最後の七行については、選挙事務に疑問を感じられたいことが

書かれています。文中だけでは、詳しい状況が分かりかねます。どうぞ、お気軽に選挙管理委員会(☎2111内線323)までお問い合わせください。選挙について、さまざまな疑問にお答えいたします。

## 選挙管理委員会

今年には選挙の年だと思いが、選挙戦においては候補者の名前を連呼して通り過ぎるだけのケースが多く、果たして街宣車に乗って氏名を連呼して通り過ぎて行く状況の中で候補者の政策や資質を知ることができのでしょうか。時は二十世紀の時代で町村合併も控えています。

選挙は自らの代表を選ぶものなのに、いまだにこの辺は選挙に立つには親戚の多い人でないと当選しない風習が根強く残っています。少なくとも村のリーダーとして政治を志す人たちだったら、自分の理念や政策の主張を有権者の前で堂々と語ることもできる人に「大切な一票を」の時代にきているように思うのは私だけでしょうか。

## 普代村おせっかいばあさん(65歳)(原文のまま掲載)

貴重なご意見、ご提言などありがとうございます。声・お便りコーナーは皆さまの欄です。これからお気軽に「ご意見」「ご提言」をお寄せください。④

## 広報クイズ

次の問題を読み三つの答えの中から正しいものを選び、はがきに書いて応募してください。金子功さん(七一) 中央区から子どものはやし言葉(からかい言葉)などが、提供されました。

①『川、川カンネえ。ワラスがスライでスウコをタレダがカンネええ。』(オダナッパスの上からヨッター・ゴンンすて、トバスヤイコ(スウコ)をスタもんだ)

A『川・川許してください。子どもが知らないでおしっこをしましたが、許してください』(太田名部橋の上から四、五人で飛ばす競争(おしっこ)をしたものです)

B『川・川許してください。子どもが遊んでいておしっこをしましたが、許してください』(太田名部橋の上から飛ばす競争をしたものです)

C『川・川許してください。子どもが川におしっこをしましたが、許してください』(太田名部橋の上からおしっこを飛ばす競争をしたものです)

②『セッチョウウラス』さて、どのように解釈していますか。A 少しばかり B 連れて行く C 苦笑